

戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月12日	作成者名	山崎 康之	評価者名	安部 孝良
-----	-------------	------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	中心となる課	上下水道部・水道施設課
分野	07 上下水道	関係課	上下水道部・上下水道経営課
施策	62 上水道の充実		上下水道部・下水道施設課
施策の目的	災害に強い水道施設を整備することによって、市民がいつでも安心して水道水が飲めるようにします。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	配水管更新事業
取り組み②	配水管布設事業
取り組み③	浄水場施設改良事業
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	H31	H32
管路の耐震化率	管路総延長のうち、耐震管延長が占める割合	%	52.6	50.4	50.7	50.8			
有効率	有効に使用された水量（メーター水量、事業用水量など）の割合	%	97.8	95.6	94.8	96.3			
直結給水率	配水管から直接給水している建物件数の割合	%	62	58.3	65.6	66.1			
その他の施策の取組事項に係る成果	本市の基幹管路として位置づけている配水管（φ300）の耐震化工事を行い、災害に強い水道をめざし安定給水の強化を図った。								

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	事故等で一浄水場が停止した場合、他の浄水場からのバックアップ率は全市水量の7割程度である。また、災害時の避難所・病院などに給水する配水管の耐震化が完了していない。 有効率においては、前年度より1.5%と上昇したが耐用年数を過ぎた配水管からの漏水があるので経年管の耐震化も急務である。直結給水率においては、前年度より0.5%上昇したが、今後も直結給水の普及拡大に努める。	対応策	浄水場間のバックアップ管と避難所や救急病院に給水するルートをループ化し幹線管路の耐震化を進めるとともに、経年配水管の更新も計画的に行う。また、漏水防止対策及び漏水調査による地下漏水の早期発見・修理を実施し、さらに漏水の多い私道に配水管を布設することで、漏水量の減少を図り有効率の向上を目指す。直結給水については、新設や既設建物の所有者等に対し啓発を積極的に行い直結給水の範囲を拡大する。
----	---	-----	---

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	「水道施設整備実施計画」に基づき管路整備を行い耐震化率を向上させた。また、浄水場設備の更新を計画どおり行った。有効率については前年度に比べ1.5ポイント上昇した。また、直結給水率については、着実に前年度より伸びている。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	戸田市水道ビジョン（改訂版）に基づき策定した中期経営計画に基づき、浄水場施設等の老朽設備・老朽管の更新や基幹施設・基幹管路の耐震化を実施する。また、28年度からの浄水場運転管理を含めた包括委託を実施しているが、中長期に亘る管路の更新及び浄水場の更新計画があることから今後も現状を維持したい。予算については、現状を維持していく。
→		

(評価者コメント)

戸田市水道ビジョン（改訂版）および中期経営計画に基づき施設整備・更新を継続的に実施し、災害に強い水道施設の整備の充実を図っている。また、上下水道事業包括委託を平成28年度から開始したことで、今後も継続して事務の効率化や経営健全化に取り組み、安全で安定的な水道水の供給を行っていく。
--

戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月12日	作成者名	山崎 康之	評価者名	安部 孝良
-----	-------------	------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【特別会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			H 31 予 算 額	事業費 うち 一般財源				
		事業コード	事業内容	事業区分	H29決算額	事業の方向性	実施計画候補	評価結果				事業の方向性	実施計画候補	施策内優先度			コメント			
					H30予算額			施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性									
					H31計画額													事業費	うち一般財源	人件費
xx		配水管更新事業 (水道施設課)																		
	00	配水管更新事業		任意	270,216	2	○	A	A	B	B	1	○	A	水道ビジョンの見直しを図り改訂版を策定した	0				
		70	xx		xx											xx	xx	00	561,006	0
		配水機能の中心となる管路と、救急指定病院や避難所等へ			588,534											0				
					12,759											0				
xx		配水管布設事業 (水道施設課)																		
	00	配水管布設事業		任意	42,390	2	○	A	A	A	B	2	○	B	水道ビジョンの見直しを図り改訂版を策定した	0				
		70	xx		xx											xx	xx	00	131,329	0
		袋路等の未配管道路及び幅員9m以上の道路においては両			137,774											0				
					12,070											0				
xx		水質管理事業 (水道施設課)																		
	00	水質管理事業		義務	3,024	1		A	B	B	B	1		義	水安全計画に基づき水質管理を行った。	0				
		70	xx		xx											xx	xx	00	5,674	0
		水道水質基準に基づき、安全で安心出来る水道水質を確保			5,674											0				
					2,759											0				
xx		水道メーター交換事業 (水道施設課)																		
	00	水道メーター交換事業		義務	35,820	1		B	B	B	B	1		義	計量法の規定に基づき期限内に水道メーター交換を行う。	0				
		70	xx		xx											xx	xx	00	33,193	0
		計量法に基づき、検定満期(8年)を迎えた水道メーター			33,679											0				
					4,138											0				
xx		浄水場施設改良事業 (水道施設課)																		
	00	浄水場施設改良事業		任意	485,144	1	○	A	B	B	B	1	○	A	水道ビジョンの見直しを図り改訂版を策定した	0				
		70	xx		xx											xx	xx	00	573,421	0
		耐震性の低い浄水場施設の耐震補強や耐用年数を向かえた			372,658											0				
					5,518											0				
xx		浄水場運転管理事業 (水道施設課)																		
	00	浄水場運転管理事業		任意	100,980	1		B	B	B	B	1		B	平成28年度から実施する包括的委託に組み込み今後も継続する。	0				
		70	xx		xx											xx	xx	00	100,980	0
		浄水場施設の運転業務及び維持管理業務の管理・監督を行			102,850											0				
					4,138											0				
xx		漏水修理事業 (水道施設課)																		
	00	漏水修理事業		任意	62,646	1		A	B	B	B	1		B	水道の有収率を上昇させるために、今後も継続する。	0				
		70	xx		xx											xx	xx	00	97,993	0
		地上漏水の修理及び地下漏水の早期発見、修理を実施する			97,993											0				
					8,966											0				
xx		給水事業 (水道施設課)																		
	00	給水事業		義務	22,311	1		A	B	B	B	1		義	包括委託により、現場立会いを一部委託化した。	0				
		70	xx		xx											xx	xx	00	22,311	0
		給水装置工事事業者から申請された申請書及び竣工届書が			22,724											0				
					5,862											0				

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 平成31年度で終了 8 平成30年度で終了 9 平成29年度で終了